

**ぎんれいだより**  
R3年春号

編集：公益社団法人銀鈴会  
東京都港区新橋 5-7-13  
ビュロー新橋 901  
電話：03-3436-1820

ぎんれいだより NO.13  
2021年4月1日発行

**2021年度  
活動にあたって  
会長 渡邊 操**

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発令により、発声教室は実質2学期以外を休講にしました。その他の活動については、定期総会は書面決議により行いましたが、スピーチ発表会、家族座談会など計画した活動のほとんどは中止になりました。

21年度は、コロナ感染が落ち着くことを前提に、例年通りの活動を計画しております。

具体的活動といたしましては、6



月12日 定時総会・声の祭典、11月スピー

ち発表会、そして令和4年2月にスピーチ発表会・家族座談会をそれぞれ予定しております。海外活動につきましては、JICA草の根技術協力事業によるベトナム・ホーチミンでの食道発声訓練の技術協力に訓練士を派遣する予定です。ただし、コロナ感染拡大状況により変更の可能性があります。

ワクチン接種効果によりコロナ感染収束を見極め、東京五輪の実施など内外共に予定通りの行事ができませんように願いたいと思います。

銀鈴会の会員数は年々減少傾向にあります。会員の減少は銀鈴会の運営悪化に繋がります。よって個人・法人の会員数を一定程度維持しなければ安定した活動はできません。

喉頭摘出者の減少と高齢化は、頸部の医療技術を取り巻く環境に係っております。喫煙者の減少なども関係しますが、治療については化学放射線療法が進み治療効果を高めているとのことです。銀鈴会といたしましては、結果として会員数の減少はやむを得ないと思います。

銀鈴会の事業目的は、「喉頭摘出者により発声機能を喪失した者のために発声技術の指導」ですので、医療技術の進歩により喉摘者の減少は喜ばしいことと受け止める必要があります。

一方現状を見ると、喉頭摘出者は一定程度存在しながら銀鈴会の活動が十分に理解されていないことも会員数の減少に結びついているのも事実です。

銀鈴会の活動がどれだけ声を失った喉頭摘出者に社会復帰などで勇気を与えているかを、今まで以上に目に見える情報発信が必要です。その一つとして啓発広報用のパンフレットの改訂版を作成する予定です。

昨年度はコロナ禍の中での休講期間中、オンライン発声訓練を試み一定程度の効果がありました。離島からの入会者もあり、オンライン発声訓練は欠かせないツールとなつてきました。

今の情報化社会をうまく利用し、喉摘者、その家族の皆さまなどに銀鈴会の公益的な活動を理解していただく必要があります。こうした活動も広く啓蒙して参ります。

銀鈴会の活動を通じて一人でも多くの喉摘者が声を取り戻し社会復帰できるように、今年度も発声訓練士

**障害者手帳の  
カード化形式について**

一同頑張つて参ります。会員の皆さまの一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

2019年4月の法改正により障害者手帳のカード形式の発行が認められました。東京都では20年10月1日から、神奈川県は横浜市が21年1月15日から導入されました。導入するかどうかは自治体の判断ですので自治体の関係部署にお問い合わせください。

カード化の背景は、耐久性の向上、偽造防止などですが、我々にとつての大きなメリットは、サイズが保険証と同じなので、財布などに入れて持ち歩くことができます。





2020年12月9日、令和3年度「第70回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰」を受賞されました。受賞理由は「永年にわたり自らの障害を克服し、障害のある方の自立の支援や社会参加の促進に大きく寄与した功績が特に顕著なことから」です。



援や社会参加の促進に大きく寄与した功績が特に顕著なことから、

**表彰受賞**

おめでとうございます

◆ 東京都知事賞

副会長 太田 時夫氏

20年12月7日、障害者の自立支援事業に貢献した自立支援功労者として障害者福祉関係知事賞を受賞されました。



贈呈式は都庁第一本庁舎5階レセプションホ

ールで行われ、吉村憲彦福祉保健局長から賞状と記念品が贈られました。今年はコロナの影響で参加者は受賞者とその家族など、20名程度に規模を縮小して行われました。

◆ 東京都社会福祉大会表彰

○ 訓練士 小林 宏氏

○ 訓練士 鈴木 祐司氏

20年12月25日「第69回東京都社会福祉大会」にて、銀鈴会から小林宏氏、鈴木裕司氏の2名が表彰されました。受賞理由は、「喉頭がんで喉頭摘出を受け、声を失った後、懸命なリハビリで食道発声ができるようになった。ボランティアとして、その力を後輩喉摘者の発声訓練アドバイザーに活かし、多くの喉摘者を社会復帰させた」によるものです。



小林 訓練士



鈴木訓練士

◆ 千葉県知事優秀賞を受賞

○ 訓練士 吉田 久乃氏

千葉県募集の令和2年「心の輪を広げる体験作文」に吉田久乃訓練士が受賞されました。作文の題名は「ダミ声か、人を呼び寄せてくれた」です。作文内容は、「銀鈴」第68号に掲載予定です。

オンラインによる

発声訓練実施報告

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令に伴い銀鈴会訓練教室も休講措置余儀なくされました。結果として会員の皆さまには発声訓練の場を提供できない状況になり誠に申し訳なく思っております。

そんな中で、2回目の緊急事態宣言発令後の休講期間中に初心、初級クラスの会員を対象に、オンラインによる発声訓練を実施いたしました。参加者は7名と多くはないのですが、参加希望者には週1回オンライン指導を行いました。発声訓練が主目的ですが、オンラインを通してコミュニケーションを図れたこともその有意義さを感じました。

参加者7名の中には、1月に入会した小笠原村の方も参加されました。

現在小笠原村役場にお勤めで、今後はオンライン訓練を継続して行うこととなります。

まだまだコロナ感染終息の先が見えない中、銀鈴会は不測の事態にも訓練教室を継続できる体制を整備したいと思えます。

会員の皆さまはご高齢の方が多く、パソコン、スマホを使つてのオンライン参加はハードルが高いかもしれませんが、平常時に教室でオンライン指導のデモを皆さまと試しながら、いざという時に備えたいと考えております。

スマホ、タブレットで参加する方は、「Zoom」アプリをインストールする必要があります。パソコンをお持ちの方は、事前準備の必要はありません。銀鈴会からメールでURLをお送りいたしますので、URLをクリックするだけで参加できます。

銀鈴会 東京さんがあなたを予約された Zoom ミーティングに招待しています。  
Zoom ミーティングに参加する。(以下の https をクリック)  
<https://zoom.us/j/99999999?pwd=XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX>  
ミーティング ID: 999999999  
パスワード: 999999

**古本募金実施報告**  
**募金額 4万8千円**

2020年10月にスタートいたしました「古本募金」は、会員の皆さまのご支援・ご協力により、1月16日現在、募金額47,558円、協力延人数120名でした。新型コロナウイルス感染拡大の影響で訓練教室出席者数が激減している中で3か月半の募金活動でしたが、十分な成果を挙げることができました。ご協力いただいた皆さまには改めてお礼申し上げます。

この募金活動は今後も継続いたしますので、皆さまのご協力を節にお願ひ申し上げます。

募金活動の要旨は以下のとおりです。(ぎんれいだよりNO・12秋号掲載)



銀鈴会では会員の皆さまのお手元にある不要な書籍(DVD・CD・ゲーム・辞書・百科事典・コミック含む)を寄付していただき、買取業者に送ることにより、その資金を銀鈴会の活動に使わせてい

ただ募金運動を開始しました。銀鈴会は会員減少、コロナ感染による活動の自粛などにより資金面で厳しい状況下にあります。会員の皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。お問い合わせは銀鈴会事務局にお願ひいたします。

**電動鼻水吸引器の  
販売を開始**

喉頭摘出者は鼻から呼吸できないため、鼻をかんだり、鼻をすすったりすることができません。特に冬の寒い朝は鼻水が多く、鼻から垂れて困っている人は多いと思います。一般的にはこまめに鼻水を拭き取ることで、鼻に溜まると鼻に擦り傷ができ痛みが伴います。



それを防ぐ方法としては鼻水吸引器を使うことです。吸引器のシリコンノズルは鼻の奥まで挿入できませんので、鼻に溜まっている鼻水は素早く吸引されます。赤ちゃん用に開発された医療用吸引器ですので安全性も問題ありません。鼻水でお困りの方にはぜひお勧めです。

★商品名

ベビースマイル S-303NP  
 (管理医療機器)

★銀鈴会販売価格 3,570円  
 ネット、FAX注文の場合は別途送料を申し受けます。

★販売業者保証期間1年

詳しくは事務局にお問い合わせ

★訓練士退任に

関するお知らせ

20年12月31日 小林 宏 氏  
 21年3月31日 栃木 芙美子 氏

長い間ご指導ありがとうございました。

**2021年度主な活動**

- 1) 定時総会・声の祭典(スピーチ大会)  
6月12日(土)
- 2) スピーチ発表会  
11月予定
- 3) スピーチ発表会・家族座談会  
2022年2月19日(土)

場所：東京都障害者福祉会館

\*新型コロナウイルス感染の状況により変更することがあります。

銀鈴会出版部からのお願ひ

短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。「銀鈴」68号掲載予定、各種1作品(計3作品まで)、6月初旬締切、右記事務局までお寄せ下さい。

公益社団法人銀鈴会

事務局長 武内 進

〒105-0004

東京都港区新橋 5-7-13

ビュロー新橋 901

TEL : 03-3436-1820

FAX : 03-3436-3497

E-mail : office@ginreikai.net

ホームページ :

<https://www.ginreikai.net/>

QR コード



♡賛助会ご加入とご寄付のお願い♡

身近な方々の  
ご理解とご協力をお願いいたします。



年会費

- ・法人賛助会員 1口 5,000円 6口以上
- ・個人賛助会員 1口 5,000円 1口以上



## ご支援ありがとうございました

ご寄付及び賛助会費を頂戴いたしました皆様 令和3年3月末日現在(五十音順 敬称略)

株式会社アトスメディカルジャパン、株式会社インターネットイニシアティブ、有限会社エコプロセス、株式会社オカムラ、三協立山株式会社、医療法人社順康会こばやし眼科クリニック、株式会社スーパーポテト、穂星電子工業株式会社、株式会社鈴木保有社、住石ホールディングス株式会社、住友林業株式会社、泉工医科貿易株式会社、全日本相撲甚句協会、綜研化学株式会社、第一医科株式会社、株式会社第一興商、大新土木株式会社、太成倉庫株式会社、株式会社大和証券グループ本社、大和ハウス工業株式会社、株式会社電制、東京ガレーヂ株式会社、南武建設株式会社、ニチハ株式会社、日本ガレーヂサービス株式会社、有限会社野沢正光建築工房、医療法人社団白翔会、株式会社ハーフ・センチュリー・モア、橋本総業株式会社、原田産業株式会社、株式会社福祉施設共済会、有限会社フジ総合鑑定事務所、株式会社プロティア・ジャパン、三井住友カード株式会社、株式会社三井住友銀行、株式会社明電舎、株式会社名優、株式会社メディカルコーチ、山崎製パン株式会社、医療法人社団良宗会池上皮膚科医院、株式会社レーサム、株式会社ロッテ、和以美株式会社、SMB C日興証券株式会社、TOTO株式会社、YKKAP株式会社

青木佑一、青山弘、縣信元、秋元一郎、秋元洋一、浅香高秀、朝田禮一、浅見精二、足立健之助、荒川敬子、荒川洋治、荒松允之、安西竹蔵、安藤京子、安藤純一、飯島敏禎、五十嵐雅勝、井口英子、池田美代、石河文子、石塚康夫、石坂和也、石田研吾、石田光次、市田治弥、市吉將浩、井手麻喜子、伊藤仁、犬山正人、井上裕子、入谷文雄、岩崎堅司、岩崎伸、岩崎孝義、岩見好雄、上田繁、上榎政隆、内田正利、宇佐美昭夫、江口仁、榎本節子、榎本まさ子、榎本眞理、江原澄、江原里美、江原節子、大井卓雄、太田時夫、大田政彦、大貫貞子、大貫美智子、大橋敏男、大浜保道、荻原勇夫、岡島正恒、岡田悠紀子、岡戸富美子、岡澤秀郎、小川文啓、奥島茂、奥嶋莊一郎、奥原修、小澤哲、尾野有代、小櫃洋一、笠貫正光、笠貫達也、片山浩晶、片山雅美、加藤滋紀、金子豊巳、金崎勝男、鎌形光仁、茅史郎、川井栄助、川谷内俊哉、川鍋千枝子、岸健作、城所忠男、喜内敏夫、清田次郎、木村建、沓澤昭雄、沓掛昭雄、工藤剛武、久保田博久、久保力男、久保木昭次、久保田親尊、熊川喜代司、栗原弘、小暮英明、小島啓三、小谷昌司、後藤清、小中マス子、小濱利重、権平清、今野真機子、齊藤隆、齊藤博、齋藤隆治、酒井弘子、坂上典子、相樂多惠子、佐久間博、櫻井卓巳、櫻井正身、佐々木昭夫、佐藤勇、佐藤和雄、佐藤圭吾、佐藤賢治、佐藤隆史、佐藤英光、佐藤直衛、佐藤泰雄、佐野雅次、佐野幸孝、澤田祐爾、山後弘子、山後祐介、鹿内健悦、重松康男、宍倉信子、宍倉康雄、篠清市、篠奈津子、篠原淑浩、篠美登里、篠田乃武子、柴田清、芝満雄、島田厚子、島田初夫、島田真由美、清水泉、清水和夫、清水勢津夫、清水好廣、清水保良、七五三和夫、下里岩二、正願地孝子、白井芳郎、杉山喬、鈴木綾子、鈴木邦忠、鈴木時子、鈴木文雄、鈴木正子、鈴木光子、鈴木敏彦、砂長治、声友クラブGA生、相馬麻衣子、醍醐輝世、高野紘造、高橋孝壽、高橋剛、高橋敏夫、高橋もと子、高橋保夫、高原明美、滝沢勇、武内進、竹内康子、武田達幸、武田祐爾、建部祐子、田本土郎、津川貴美子、坪井文雄、つくみ、丁睿朗、寺尾徹、寺澤永祥、栃木謙治、永井一男、永井芳子、中岡利子、中駄義光、中台庄次、中西正夫、中村隆行、中村マリ子、中村宗夫、中山義信、新美典子、西野宏、西村恵三郎、新田清剛、萩原勇夫、長谷川サイ、長谷川正一、長谷川良克、畑睦雄、服部カツヨ、馬場茂、浜野耕平、濱野実、林繁、林宏一、半田建二、半野田重俊、東幸子、引間善二、檜森聖三、平澤玉吉、福山幸伸、藤田清、藤原桂子、船越建治、古部貞雄、寶崎和人、星芳文、堀満、堀池泰之、堀江知江子、本田学、前田和夫、前田知子、牧野清、正木壽子、益子満子、増田惣一、増田正毅、松枝清二、松清平、松嶋宏、松田行雄、松田幸雄、松本淳一、松本博、松山光志、松山雅則、松山雅哉、眞辺致一、水島雅晴、三浦和子、三上洋二、三田村一雄、宮原厚夫、宮本啓三、宮本貢、村上憲聖、村田恵子、村松繁雄、村本高史、森本孟子、諸橋茂、八木健、八木又一郎、矢代三江、矢島藤人、安野智、谷田部元吉、築昭子、屋中一夫、山岡弘尚、山岡弘幸、山岡義雄、山岸正央、山口明、山口平男、山崎岩男、山崎浩子、山田捷二、山田三津恵、山田善宣、山寺勉、山藤誠、山村利司、山本勇、山本一雄、横井俊三、與座英夫、吉田久乃、吉野充聡、脇坂佳二、脇田誠照、和田敦子、和田栄子、和田重章、和田義文、渡辺恵一、渡邊幸一、渡辺俊一、渡邊鐵雄、渡邊みゆき、渡邊正雄、渡邊操、王美林、上級クラス一同、F. H、F. K、H. M、K. A、N. M、N. T、O. Y、S. M、T. K、Y. N、Y. Y、Y. S